

広報

かみす

Kamisu public relations

2024年

7/1

No.417

神栖ディスカバリー  File 13

特集

決戦は 常陸利根川

水上スキー学連チャンピオンシリーズ開幕

Pick up

“神栖の海”を楽しもう!..... P6

1000人画廊に壁画を描こう!..... P7

市営日の出町住宅入居申し込み..... P8~9

6月に常陸利根川で学連チャンピオンシリーズが開幕!10校の大学が出場しています。第2戦は7月6、7日に開催。そこで、水上スキー観戦の楽しみ方を紹介します。



市メールマガジンはコチラ

AR

広報かみすが動き出す

【COCOAR】アプリをダウンロードし表紙にスマートフォンをかざしてください。詳しくは18ページ



【COCOAR】





特集



神栖ディスカバリー

File
13

決戦は 常陸利根川

水上スキー学連チャンピオンシリーズ開幕

あまり身近ではないけれど、実際に見るとスピードや迫力に魅了される水上スキー。40年以上前から多くの大会が開催されてきた常陸利根川に、今年も学生たちが集合しました。この大会を通して、競技の魅力や見どころをご紹介します。



常陸利根川と逆水門

大会の舞台は常陸利根川

前日の大雨もあがり、青空が広がり出した6月1日早朝、日の出とともに水上スキー競技がスタートしました。場所は逆水門から約1・7km上流の常陸利根川(横瀬地内)。2日間にわたって競技が行なわれる「学連チャンピオンシリーズ」と呼ばれる大会に、全国の大学10校から153人がエントリーしています。

水上スキーとは、モーターボートに引っ張られて水の上を滑るスポーツです。競技は3種目あり、1日目は、滑りながらアクロバティックな技を繰り出す「トリック」と、選手の姿が一瞬隠れてしまうくらい大きな水しぶきをあげて華麗にターンをする「スラローム」。2日目は空中高く飛ぶ「ジャンプ」で、そのスピードと高さに思わず悲鳴をあげてしまうほどの迫力です。

水上スキーの歴史は意外と古く、初めての全国大会(第1回全日本水上スキー選手権)が開催されたのは70年近く前のことです。実は神栖市の常陸利根川も1973年と1984年の2度、全国大会の舞台となっています。他にも、1984年から3年連続で全日本学生水上スキー選手権(インカレ)、1980年代以降は新人戦が20回以上も行なわれるなど、数多くの大会が開催されてきました。そしてインカレの前哨戦となる学連

チャンピオンシリーズ第1戦・第2戦は、いまでは神栖にすっかり定着しています。

目を奪われる技・スピード・迫力

水上スキーは身近なスポーツではありませんが、私たちの地元で注目の大会が開かれているのなら、見に行かなければもったいない! そこで、全日本学生水上スキー連盟理事の守谷敦さん・西川潤さん、同事務局長の土屋信太郎さんに、観戦を楽しむツボを教えてくださいました。

「トリック」の見どころ!

往路20秒・復路20秒の計40秒の間に、疾走するモーターボートにつな

その戦略が見どころです。

「スラローム」の見どころ!

水上にジグザグに並んだ6つのブイの外側を回りま

高速度は、男子が時速58km、女子が55kmとかなりのスピード。往復で転ばずに何個のブイを回れたかで順位を競います。上手な選手ほどターンの時に派手な水しぶきが上がるので、華があつて、映える種目です。一方で、一発勝負のため実力のある選手が失敗して波乱が起きることも。その緊張感も魅力です。

「ジャンプ」の見どころ!

空中高くジャンプして飛距離を競う花形競技です。本大会では水面のジャンプ台は高さ1・5m。モーターボートの最高速度は男子が時速54km、女子が51kmですが、選手は長い助走で大きく回り込み、振り子の原理で加速するため、実際のスピードは70・80kmに達します。トップ選手は40m級の飛距離が出るので迫力満点。ただし、着水して滑走できないければ失敗です。3本飛んだうち、最も長い飛距離が記録となります。



①トリックはアイススケートのフィギュア競技に似た種目。さまざまな演技で得点を競う ②大きな水しぶきをあげて右に左にターンするスラローム ③河川敷で大声援を送るチームメイト

ロープをまたいだり、さまざまな技を行ないます。足にハンドルをかける「トーホールド」や、宙返りをする「フリップ」など、難易度が高いほど高得点。手堅く点数を取るか、リスクを恐れず大技に挑戦するか、





①水上での宙返りはトリックの見せ場のひとつ ②高さ1.5mのジャンプ台から滑空 ③スラローム用スキー板は1本。ロープの長さもスピードに関係する
④会場付近ではチームメイトのほか選手の家族や近隣住民も観戦 ⑤ジャンプ競技選手で連盟幹事長の殿岡さん。ジャンプ用スキー板はこんなに大きい
⑥大会を通して他校との交流が生まれる

水の上で「非日常」を体感

見どころを解説してくれた守谷さん、西川さん、土屋さんの3人とも学生時代は水上スキーの選手。卒業後も30年にわたって手弁当で大会運営を支えています。なぜそれほど水上スキーに引きつけられるのか聞いてみました。

「人間が水の上に乗って、しかもスピードが出ている中で体を動かすこと自体が「非日常」ですよ。そこが面白い」(西川さん)。「ピタッと静かな水面は鏡のようで、その上を滑るのは最高に気持ちいいですよ」(土屋さん)。「大学に入學してから水上スキーを始める人がほとんどなので、みんなが同じスタートラインに立って、頑張ればチャンピオンを目指すのもいいですね」(守谷さん)

続いて、神栖市にまつわるエピソードや思い出を披露してもらいました。

「こちらに来

たときはよく、

鹿島神宮、香取

神宮、息栖神社

の東国三社を巡

ります。とくに

息栖神社と大会



息栖神社

会場は常陸利根川でつながっていますので、これまで大会で大きな事故がなかったのは、息栖神社に守られているおかげだと思っています」と話す土屋さん。その言葉から、息栖神社と水上スキーを大切に思う心が伝わってきて、温かい気持ちになりました。

西川さんから飛び出したの

は、神之池の話題で

す。「もう30年以上一

前ですが、神之池

でチャンピオンシリー

ズが開催され、私の写真を広報かみ

すの表紙に載せていただいたんです。

うちの親がめちゃくちゃ喜んでいま

した」。学生時代にスラローム競技を

する西川さんの勇姿が表紙を飾った

のは、平成4年6月1日号です。神

之池で大会が行なわれたのは、その

年が最初で最後。以後は常陸利根川

に戻りました。

理想的な川を練習拠点に

私たちにとって見慣れた常陸利根川は、水上スキーの視点から見ると理想的な環境だそうです。まず、川幅が広すぎないこと、コンクリート護岸ではないこと、葦原



が消波機能を果たしてくれることなど、波が立ちにくく消えやすい条件がそろっており、逆水門が閉まっていれば静かな水面が保たれます。またマリリーナがあるので、モーターボートの保管からメンテナンスまで行なうことができ、学生の練習場所としても利用されています。

常陸利根川を練習拠点としているのは、早稲田大学と明治学院大学の2つ。いつ、どのような練習をしているのか、全日本学生水上スキー連盟幹事長で早稲田大学4年生の殿岡公介さんに話を聞きました。

「神栖市には早稲田大学の合宿所があり、毎週土日、夏休みは毎日泊まって練習をしています。水上に出られるのは1回15分と短いので、その15分に最大限のパフォーマンスをするため、陸上でロープを引っ張って本番の動きを繰り返し、体幹トレーニングをしたりしています。」



水上で新しい技が成功した瞬間や、スピードを上げてクリアできた瞬間の達成感ばかりではありません。今年は学生最後のインカレですので、8位入賞を目指します」

殿岡さんは幹事長を経験したことで、卒業した先輩方の支えがあるからこそ競技ができるのだと身に染みて感じたといいます。そのため、卒業後も水上スキーに関わっていかうと考えているそうです。

応援合戦を楽しみながら

水上スキー観戦では、学生たちの応援合戦も見どころの一つ。河川敷で大学の旗を振り、応援歌を歌い、選手の名前をコールし、「絶対勝つぞ!」「燃えろ、いいぞ!」と声を振り絞って応援します。競技を終えた選手が水上でガッツポーズをすると、飛び跳ねながら拍手を送る仲間たち。選手が途中で転倒してしまっても、

陸に上がるまで大きな声援を送り続ける姿に胸が熱くなります。

他大学の選手も、良い演技には惜しみない拍手を送っていました。また、「次の選手は強いよ」「すごい技だ」「これは入賞するんじゃない?」など、学生から漏れるつぶやきが観戦のガイドになってくれて、より一層楽しむことができます。

選手や大会関係者の皆さんは、「水上スキーの迫力や疾走感を地元の方々に楽しんでいただきたいので、ぜひ見に来てください」と声をそろえます。観戦に訪れていた石川祐治副市長も、「地元で水上スキーの大会が行なわれていることを、神栖市の皆さんに知っていただきたいです。そして今よりもっと水上スポーツが盛んなまちになることを願っています」とコメントしました。

7月6日・7日には、同じ会場でチャンピオンシリーズ第2戦が開催されます。この機会に、イス



競技を終えた選手を熱くたたえる

水上スキーの熱戦を観戦しよう! 学連チャンピオンシリーズ第2戦 開催

日時 7/6(土)・7(日)
午前6時～午後5時(目安)

場所 常陸利根川逆水門近く
(横瀬地内)

- ※横瀬公民館(横瀬791-26)の駐車場をご利用ください
- ※熱中症対策として飲み物やタオルなどをお持ちください
- ※イスや日傘などをお持ちになると過ごしやすいです



詳しくは連盟公式facebook
「学連スイスキくん」をご覧ください。

や日傘を持って河川敷に出かけてみませんか? 早朝から夕方まで競技が続くので、見逃す心配はありません。お散歩がてら気長に腰を下ろし、若者たちの熱い夏にエールを送りましょう!

